

# 目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は  ☆印の箇所を記入してください。

## I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

|      |   |
|------|---|
| 対象部局 | 経営戦略研究科後期課程   |
| 大項目  | 7 国際交流 (研究科)  |
| 中項目  |   |
| 小項目  | 7.0.1 国際交流 (国内外における教育研究交流) についての方針を明示しているか。                             |
| 要素   | (KG1) 国際化への対応と国際交流の推進に関する基本方針の適切性                                       |
| 小項目  | 7.0.2 国際交流 (国内外における教育研究交流) を適切に行っているか。                                  |
| 要素   | (KG1) 国際レベルでの教育研究交流を緊密化させるための措置の適切性<br>(KG2) 国内外の大学院間の組織的な教育研究交流の状況 (院) |

## II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

### 《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。

進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

| 2009年度に設定した「目標」                   | 左記目標の「指標」                | 進捗評価 |      |      |      |      |
|-----------------------------------|--------------------------|------|------|------|------|------|
|                                   |                          | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 |
| 1. 国際交流の基本方針について、入試要項やウェブサイトに公表する | →毎年1回の要項とウェブサイトの更新とアクセス数 | C    | D    | D    |      |      |
| 2. 国内外における提携大学院との教員・学生間の交流を拡大する   | →国内外の研究科間協力を結ぶ協定大学院の数    | C    | C    | B    |      |      |
| 3. 学内の国際教育・協力期間との連携を強化する          | →CIECとの会議回数              | C    | C    | C    |      |      |

☆

| 2010年度以降に設定した「目標」 | 左記目標の「指標」 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 |
|-------------------|-----------|------|------|------|------|------|
|                   | →         |      |      |      |      |      |
|                   | →         |      |      |      |      |      |

### 《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

|     |   |
|-----|---|
| 目標1 | 専門職課程の国際経営コースについては英語版HPを公開しているが博士課程については記載がない。ただし、当研究科の日本語版HPの中に博士課程の英語版入試要項が掲載されているので、それにより情報を得ることができる。このHPについても、海外からの入学志願者にはアクセスしにくいので改善が必要である。 |
| 目標2 | 平成23年度には、当研究科と提携を結ぶ英国バーミンガム大学地方政府研究所(INLOGOV)の教員が客員教授として1ヶ月間来日し、博士課程の行政経営専攻の学生7名に対して授業および研究指導を行った。こうした取組をさらに拡大していく必要がある。                          |
| 目標3 | CIECとは、海外教員の連携等について、随時の相談や連絡が行われているが、定例的なものはないのが現状である。今後、定例的連絡会議をもち、連携を強化する必要がある。   |
| 備考  |   |

☆

## 《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

| 【経営戦略研究科後期課程】  |                    |              | 単位 | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 備考                  |  |
|--|--------------------|--------------|----|------|------|------|------|------|------|---------------------|--|
| 指標1  | 国際交流協定締結機関数        |              | 機関 | /    | -    | -    | -    | -    | -    |                     |  |
| 指標2  | 国際交流協定締結国数         |              | 国  | /    | -    | -    | -    | -    | -    |                     |  |
| 指標3  | 海外からの受け入れ学生数       | 国数           | 国  | /    | -    | -    | -    | -    | /    | 累計数                 |  |
|  |                    | 外国人留学生       | 正規 | 人    | /    | 0    | 1    | 1    | 1    | 2                   | ・※5/1現在(学校基本調査)<br>・正規とは学位取得目的<br>・特別学生を含む |
|  |                    |              | 交換 | 人    | /    | 0    | 0    | 0    | 0    | /                   | ・累計数<br>・交換は正規以外とする。<br>・大学院短期留学を含む        |
|  |                    | 外国人留学生在籍学生比率 | 正規 | %    | /    | 0.0  | 5.9  | 5.9  | 6.3  | 15.4                | 外国人留学生÷在籍学生数                               |
|  |                    |              | 交換 | %    | /    | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 18.8 | /                   |  |
| その他<br>(セミナー等による受け入れ)  | 人                  | /            | -  | -    | -    | -    | -    | /    |      |                     |  |
| 指標4  | 海外への派遣学生数          | 国数           | 国  | /    | -    | -    | -    | -    | /    | 累計数                 |  |
|  |                    | 人数           | 長期 | 人    | /    | 0    | 0    | 0    | 0    | /                   | ・累計数<br>・1学期以上を「長期」                        |
|  |                    |              | 短期 | 人    | /    | 0    | 0    | 0    | 0    | /                   | ・累計数<br>・1学期未満を「短期」                        |
|  |                    | 在籍学生比率       | 長期 | %    | /    | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | /                   | 海外へ派遣した学生数÷在籍学生数                           |
| 短期   | %                  |              | /  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | 0.0  | /    |      |                     |  |
| 指標5  | 海外からの受け入れ教員数       | 長期           | 人  | /    | /    | 0    | 0    | 0    | /    | ・累計数<br>・1年間以上を「長期」 |  |
|  |                    | 短期           | 人  | /    | /    | 0    | 0    | 0    | /    | ・累計数<br>・1年間未満を「短期」 |  |
| 指標6  | 海外への派遣教員数          | 長期           | 人  | /    | /    | 0    | 0    | 0    | /    | ・累計数<br>・1年間以上を「長期」 |  |
|  |                    | 短期           | 人  | /    | /    | 0    | 0    | 0    | /    | ・累計数<br>・1年間未満を「短期」 |  |
| 指標7  | 国連ボランティア(UNV)の参加者数 |              | 人  | /    | -    | -    | 0    | 0    | /    | ・累計数<br>・春・秋の合計     |  |
| ※指標3「海外からの学生の受け入れ」の「外国人留学生」(正規)は2009年度までは1年間の累計数。2010年度以降は当該年度5月1日現在の数字。(学校基本調査に合わせた。) |                    |              |    |      |      |      |      |      |      |                     |  |
|  |                    |              |    |      |      |      |      |      |      |                     |  |